

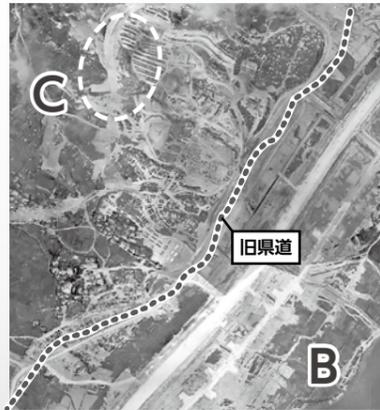


③現在

①②③の同じ場所を撮影した写真を見比べてみましょう。Aは旧日本軍が未完成のまま放棄した東飛行場。Bは米軍が上陸後に造成した与那原飛行場(小那覇兼久)。Cは米軍が拡張中の軍道13号線(辺野古と与那原)で、現在の国道329号にあたります。軍道は、戦前隣接していた内間掛保久・嘉手河の集落を分断してしまいました。戦後西原に戻ってきた人々は、人骨や爆発物が散乱する傍らで、米軍のつくった飛行場や道によりすっかり変わってしまった故郷を見て、米軍の圧倒的な国力の恐ろしさを思い知ったといえます。与那原飛行場の完成は、米軍の上陸からわずか4カ月後の8月15日でした。



①1945年4月2日



②1945年8月18日



西原の道(その参戦後の道)

ニシバル歴史の会「地域おこし功労」を受賞!



ニシバル歴史の会(石垣盛康会長)が町役場を訪れ、2月8日に「地域おこし功労」(沖縄県町村会主催)を受賞したことを報告しました。同会は平成22年度に発足し、「西原町文教のまちガイド養成講座」の修了生で構成されています。主な活動として、同会主催の歴史講演会の開催、西原町教育委員会主催事業「歴史の道歩く」、「地域散策事業」や、児童生徒を対象とした西原町の歴史、文化財についてのガイドなどを行っています。石垣会長は「地元の文化財でもよく知らないことが多いと思うので、ぜひ一緒に足を運んで地域をより身近に感じてほしい。」と語りました。

毎年開催の主なイベント

① 歴史の道歩く (11月3日 文化の日)

国指定史跡「内間御殿」から首里城まで、琉球王国第二尚氏の始祖、尚円王(金丸)にゆかりのある町内文化財を中心に巡ります。



② 地域散策-邑廻い-(12月)

毎年町内の1つの地域を対象とし、地域に残された歴史や文化財、伝統に触れながら歩いて巡ります。(過去開催8ヶ所 棚原、小波津、我謝、幸地、嘉手河、翁長、小橋川、小那覇)



③ 歴史講演会 (8月)



ニシバル歴史の会の会員研修の一つで、また、町民にとっての学習の場として、講師を招き西原町に関連する歴史や文化について講演会を行っています。

<近年開催の講演内容>

- ・H30年度『内間金丸を愛した9人の妻たち』
講師 伊敷賢氏(琉球歴史伝承研究所 代表)

その他の活動



- ①西原町平和月間の一環として、町内小中学校からの依頼で平和学習ガイドとして活動しています。今年度は西原中学校1学年の学級毎に1名の会員がガイドとして入り、教室での座学、西原の塔現地でのフィールドワークを行いました。また、西原東小学校5・6年生にもガイドを行いました。
- ②町内小中学校初任者研修などで、西原町の歴史や文化財についてガイド活動を行っています。
- ③各自治会の研修、また個人からの「〇〇の文化財を巡りたい」「戦争関連の場所をガイドしてほしい」などの声にも応じています。

平成31年度は、ニシバル歴史の会活動スタートから10年の節目となります!

お問い合わせ 教育部 文化課 文化財係 ☎944-4998

愛の贈りもの

あたたかいお心遣いに、深く感謝申し上げます。(敬称略)

町内小中学校へ

- 寄付者 新中糖産業(株)
- 寄付 (代表取締役社長 上原周夫)
- 図書カード 30万円分



ふるさとづくり寄付金

- 寄付者 (その他町長が必要と認める事業へ)
- 寄付 屋良ハル(字上原) 5万円

ふるさとづくり寄付金

- 寄付者 (健康福祉の充実に関する事業へ)
- 寄付 宗教法人 那覇バプテスト教会
- 寄付 10万円



相続税の申告をお引き受けします

- ・相続について知りたい
- ・事前に何をすればいいのかわからない
- ・経営を数字で把握したい
- ・パソコンで記帳したい

諸見里利秀税理士事務所

西原中央公民館 諸見里税理士事務所
西原町字与那城 267 ウェストガーデン 1F
☎098-945-1101 秘密は厳守します

企業の経営を支援します

- ・経営を数字で把握したい
- ・パソコンで記帳したい

『家族信託』



中頭郡西原町字桃原85番地
☎(098)945-9268
司法書士 宮城事務所